

二宮町町民活動推進委員会 第7回議事録

日時：平成23年2月14日（月）19：00～19：30

場所：二宮町役場2階 第1会議室

出席：山内委員長、高橋副委員長、工藤委員、澁澤委員、武井委員、手塚委員、
西尾委員、西方委員、山口委員、小林委員

欠席：荻野委員

傍聴：なし

配布資料（当日配布）

- ・会議次第
- ・資料1・・・平成23年度協働まちづくり補助金制度について
- ・資料2・・・平成23年度協働まちづくり補助金事業報告会について
- ・資料3・・・平成22年度補助金交付団体活動現場確認報告について

- 1 開会（安藤課長より）
- 2 委員長あいさつ（山内委員長より）

事務局：本日の会議議事録署名人は山内委員長と高橋副委員長さんをお願いします。

（資料の確認）

3 議題

（1）平成23年度協働まちづくり補助金制度について

委員長：お手元の会議次第に沿って進めていきます。資料1、事務局より説明願います。

事務局：前回までの会議での各委員の意見を反映させた形で説明致します。

事務局案も含め大きく分けて3つの改善案がありましたので、次年度に向けての変更点ということで、順次別紙資料を併せた形で説明を致します。

まずは広報について、チラシ・ポスター、広報誌などで例年周知をしていますが、該当の団体にこちらから積極的に働きかけることも必要であり、申請期間前の事前相談会など検討したらどうかという意見を頂きました。

また、前回会議で初めて受ける団体は案内を見てもなかなかイメージが沸かないので、例えばQ&Aのようなものを作って理解を深めてもらうのもどうかという意見も頂きました。そこで、別紙1のように協働まちづくり補助金制度のQ&Aを作成しました。過去に事務局で受けた質問などを纏め、申請書と合わせた形で配布します。

続いて「相談体制」についてですが、会議の中で意見を頂き事務局で実施計画を作成しました。

先ほどの広報関係の中にもありましたが、約1ヶ月間申請期間を設けておりますが、その期間

中で相談会等を開催していましたが、申請期間中だとなかなか時間も迫られますので、申請期間前（23年度の申請であれば、22年度内で）に補助金制度を知って頂く意味でも相談会を開催しようということで、今回計画を致しました。相談会については別紙2になります。事前に説明会を開催することによって、団体にとっても補助金の申請をし易くなるようにと考えました。開催時期は2月24日（木）16時から「町民活動サポートセンター」にて行います。今年度、3団体まで減ってしまった補助金申請団体を増やすべく、より多くの団体に制度を知って頂き、申請に繋がればという思いで開催するものであります。

内容については、補助金制度の概要・過去の補助金交付団体による事例報告・個別のアドバイスといった構成になります。補助金活用事例報告には、今年度の交付団体「湘南二宮・炭焼き会」と「民設学童保育を支える会」に協力をお願いしました。また、アドバイスと相談については、二宮町町民活動推進委員及び藤沢市市民活動推進センターのセンター長として多くの団体活動に携わっている手塚委員に依頼し承諾を頂きました。

この相談会についても広報誌の掲載やサポートセンターの登録団体で過去に補助金申請をしていない団体に直接周知する形で行った結果、現在5団体10名弱の参加希望を得ています。24日（木）まで募集していきますので、今後、更に参加団体が増えれば次年度の申請に繋がるかと考えています。委員の皆様も都合がつけば、様子を見に来てください。

続いて資料1の③補助金募集要項の変更ということで前回会議で事務局案として提示させていただいた内容になりますが、前回の各委員の意見も踏まえ今回の改善点になっております。補助金制度はスタート支援・ステップアップ支援とありますが、より新たな団体が申請し易いように、スタート支援について、対象団体を「設立後2年以内の団体」を「補助金制度を受けた事がない団体」というように変更させて頂きました。また、対象の事業費については、2/3以内としていた補助率を対象事業費内とし、限度額10万円までであれば、自己資金が無くても申請が出来るようにしました。

2次審査についても、義務づけでありましたプレゼンテーションを、聞き取り方式のヒアリングでも対応可能とし、どちらか選択出来るように変更しました。スタート支援についてはかなりハードルを下げた申請をし易いように改善をしました。

ステップアップ支援についても、前回会議で事務局案ということで上限額を50万円から30万円に変更という事で提案させて頂きましたが、各委員より大きな事業を行ないたいと考えている団体については限度額を下げずに、間口を広げておくのも団体の活動の幅を広げる意味ではないかという意見を頂きました。また、補助率についても1/2から2/3へと変更を考え提案致しましたが、各委員より1/2の方が申請書の計算もし易く、2/3への変更は計算も複雑になるのではとの意見も頂きましたので、再度、事務局で検討した結果、今回は新たな団体に申請して頂くという事が大きな改善点の柱なのでスタート支援については、大幅に変更させて頂きます。ステップアップ支援については現状通りに進め、問題があれば委員の皆様とその都度、相談させて頂きながら進めたいと考えています。変更点については別紙3に纏めさせて頂きました。来年度の募集要項ということで作成しましたが、補助内容の変更は3ページに、また、審査選考方法については、6ページに記載してあります。

表紙に募集期間を記載していますが、4月4日から5月6日ということで、例年より1週間程早めさせて頂きました。それに伴い2次審査も早まりますが、少しでも早く団体に補助金を交付していきたいと考えています。2次審査は6月11日の土曜日に生涯学習センターにて予定しております。議題1については以上です。

委員長：何かご意見ありますか？次年度は一応このスケジュールでやってみて、もし何か課題があれば、よりよい方向に進めていきましょう。

続いて議題2をお願いします。

事務局：2月24日に補助金の相談会を今回、初めて開催致します。5団体10名ほどの方が参加予定になっています。この団体が23年度の補助金申請につながれば良いと考えています。

前年も、補助金の説明会を開催しましたが、残念ながら参加者はありませんでした。

次年度の説明会では今回の相談会に参加された団体の参加が期待できますので、申請書の書き方も含め細かい説明をしていきたいと思っています。また、説明会開催に併せて補助金の報告会（4月23日）の開催を提案させていただきます。次回、申請される団体は殆どが初めての団体なので、補助金報告会やプレゼンがどのように行われているかを見るいい機会になりますし、また、説明会を併せることによって、申請団体さんも出席し易くなるのではと考えました。

補助金団体の過去の報告会については3月末までの事業について報告書を纏め、4月中に提出して頂くことになっています。事前に団体に確認したところ事業は既に終了しており、報告会が早まることに対して問題がないとの回答も得ています。今回の報告会は3団体のみなので、午後からの開始予定になります。午後1時30分から午後2時30分までを「1部・平成22年度補助金交付団体報告会」とし、報告会終了後、「2部・平成23年度協働まちづくり補助金説明会」ということで進めていきたいと考えております。委員の皆様は1部の報告会のみ参加して頂き、2部の説明会は事務局で進めていく形になります。

例年、4月に第1回の会議を行い、第2回が報告会、第3回目が補助金1次審査で、第4回目として6月中旬にプレゼンテーションを行っていましたが、次年度は報告会を4月に開催するので、委員会開催がいきなり報告会ということになります。各3団体の資料をまとめて前もって送付させていただきますので、質問事項等の調整についても事務局中心に行いますので宜しくお願いします。

委員長：報告会と説明会をリンクした形で開催するという提案でございます。

特にご意見が無ければ、このままやってみましょう。

事務局：資料3活動現場報告でございます。前回も同様のものをお配りしてございますが、出席委員のコメントで追記がありましたので、前回のものと差し替えてください。

委員長：これまでのところで何かありますか？

委員：2月24日の相談会は町民活動サポートセンターということですが少し狭い気がしますが？

事務局：現在のところ10名程度の参加予定なので、大丈夫ではないかと考えております。なお、サポートセンターが町民活動の拠点にもなっていますので、あの場所で計画をしました。参加団体が増えれば場所の変更も検討します。

委員長：報告会・プレゼンテーションの日程については予定して頂くようお願いいたします。

事務局：最後に「その他」になります。

今回で今年度は最後の委員会になりますが、次年度についても委員の任期内なので、引き続き宜しく申し上げます。今回初めて「相談会」を行いますので、なんとか次年度の申請まで繋げていきたいと思っております。

委員：「相談会」は何か委員として手伝いはありますか？

事務局：特にありませんが、ご都合がつけば是非見に来てください。

次回会議 平成23年4月23日（月）補助金報告会

4 閉会（山内委員長より）

19：30に閉会した。

議事録署名人

議事録署名人